

神流支部活動紹介

神流地区地域見守りサポーター講座 開催しました！

令和3年12月16日 神流支部社協主催（共催：神流地区地域支え合い協議体・藤岡市社会福祉協議会）の「神流地区地域見守りサポーター講座」が開催されました！

講座開催のきっかけは
「ちょっとしたおせっかいは大事だよね」という言葉

令和3年4月「神流地区福祉情報交換会」において、神流支部社協役員と神流地区地域支え合い協議体委員が地区の課題について話し合い、その中で、高齢者が行方不明になってしまった事故の話が出ました。

「周りの人達に関心をもち注意をしていければ、防げることもあるはず」
「高齢者はこれからどんどん増えていく。そんな時代だからこそ、ちょっとしたおせっかいは大事なんだよね」
「住民同士の触れ合う機会は減ってきてしまっているけれど、声のかけ合いや見守り合いができる神流地区にしていきたいね」

参加者からそんな声があがり、神流支部社協主催の「神流地区地域見守りサポーター講座」を開催することが決まりました。

本来は9月開催の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため延期に。コロナが少し落ち着いた12月、感染対策をしっかりと行い、満を持しての開催となりました！

当日の様子を覗いてみよう！
支部社協や協議体メンバーの呼びかけで、沢山の人が集まってくれてるね！30名も来てくれたんだって！





神流支部社協
支部長より挨拶



社協職員から、見守りの
必要性についての説明



高齢者世帯が増えてきて、昔に比べて地域のつながりもうすくなっている現在の。コロナ禍で、皆が顔を合わせる機会も減っているね。だからこそ、余計に地域でのさりげない見守り合い・気かけ合いが大切なんだね。



藤岡市地域包括支援センターの保健
師さんから、高齢者の特性と見守り
のポイントについての説明

ポストに郵便物が溜まっていないか、雨戸や洗濯物の様子を気にかけるなど、具体的な見守りポイントについてお話がありました。



社協職員（CSW）から、気になる人がいた時の対応についての説明



具体的な相談事例を交えながら、気になることがあれば一人で抱え込まずに相談して、とお話がありました。



神流地区地域支え合い協議体委員より、協議体についての説明

協議体で発行した「神流地区ご近助だより」を使って、協議体が行っていることなどを説明しました。



神流支部社協副支部長より、閉会の挨拶



最後に、修了証とサポーターの缶バッジをもらって終了となりました。

それぞれが普段の暮らしの中で、無理なくさりげなく見守りを行い、より安心して暮らせる神流地区にしていけたらいいですね。

